

令和6年度当初予算 教育委員会主要施策の概要

(令和5年度第1次3月補正予算含む)

◎予算編成のポイント

令和6年能登半島地震からの学校施設や文化財の復旧、子どもたちの学習環境の整備を推進するとともに、「石川の教育振興基本計画」に基づき、未来を拓く心豊かな人づくりに向けて、子どもたちの確かな学力の育成、GIGAスクール構想の実現による学びの質の向上、特別支援教育の充実、教員の資質能力の向上、生涯学習の振興、文化財の保存・活用などの諸施策に積極的に取り組む。

◎重点主要施策の概要

- 令和6年能登半島地震により深刻な被害が発生した学校施設や文化財を復旧するとともに、子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、学習環境の整備に取り組む。
- 子どもたちの確かな学力を育成するため、小中学校においては、学力向上の取組を推進する。また、高等学校においては、各校の目指す生徒像に応じて、ふるさと教育や実践的なキャリア教育を推進する。
- GIGAスクール構想の実現による学びの質の向上を図るため、ICTを活用した教員の指導力の向上に取り組む。
- 特別支援教育については、障害のある児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに対応したきめ細かな質の高い指導・支援や、将来の自立と社会参加に向けた教育の充実に取り組む。
- キャリアステージに応じた「いしかわ型教員研修体制」を充実させるとともに、子どもたちと向き合う時間を確保するため、教職員の多忙化改善に向けた取り組みを進める。
- 家庭や地域の教育力の向上のため、学校・家庭・地域が連携・協力した取り組みの推進により、社会全体で教育力の向上を図る。
- 本県の文化財の保存と活用に取り組むほか、金沢城の調査研究を一層進める。

令和6年度当初予算 教育委員会主要施策の概要
(令和5年度第1次3月補正予算含む)

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
1 令和6年能登半島地震への対応		
(1) 被災児童生徒への支援		
・ 被災児童生徒の学びの確保	45,160 (うち3月1次補正 27,560)	避難先での学習支援 7,803 千円 奥能登地域の小・中学校への教職員派遣 14,400 千円 通学困難となった生徒のためのスクールバスの運行 18,722 千円 被災生徒に対する通学費の給付 4,235 千円
・ 被災児童生徒のこころのケア	175,197 (うち3月1次補正 21,990)	臨床心理士等専門家による電話相談窓口の開設 スクールカウンセラーの増員(最大週5日)
・ 児童生徒のいる被災世帯の経済的負担の軽減	14,850 (うち3月1次補正 2,970)	家計急変世帯に対する高等学校就学支援金の支給 14,850 千円 家屋に被害を受けた世帯に対する授業料や入学手数料等の減免
・ 被災した受験生への支援(3月1次補正)	7,000	大学入学共通テスト及び公立高等学校入学者選抜に係る交通費等への支援
(2) 災害復旧等		
・ 県立学校	1,450,000 (うち3月1次補正 300,000)	応急修繕、二次被害防止対策、本復旧に向けた実施設計など
・ 社会教育施設、庁舎、県民利用施設	75,387	奥能登教育事務所 440 千円 文教会館 36,570 千円 教員総合研修センター 22,691 千円 埋蔵文化財センター 15,686 千円
・ 被災文化財の保全・修復	205,722 (うち3月1次補正 110,800)	文化庁と連携した文化財の被災状況の調査、救出 4,000 千円 被災文化財の保存修理への支援 100,000 千円 金沢城石川門、金沢城跡 101,722 千円
2 いしかわに誇りと愛着を持ち、世界と地域に貢献する人材の育成		
(1) ふるさと石川に対する誇りと愛着の醸成		
・ 地域の特色を活かしたふるさと教育の推進	10,000	地域活動への参加やフィールドワークによる地域の方々との触れ合いなど、実体験を通じた学びの推進
(2) 地域の活性化に貢献できる人材の育成		
・ ものづくり高校の魅力発信の強化	1,500	中学生、保護者、中学校教員を対象とした工業系高校での体験・説明会の開催

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
<ul style="list-style-type: none"> 企業と連携したアントレプレナーシップ教育(企業家教育)の推進 	2,500	能登地区の高校での実践的な指導、ビジネスプラン作成
(3) イノベーションを担う人材の育成		
<ul style="list-style-type: none"> 中学生における理科教育の充実 	1,600	中学生サイエンスチャレンジの開催など
<ul style="list-style-type: none"> いしかわ高校科学グランプリの開催 	1,110	生徒の科学に関する興味・関心を高め、応用力等を伸ばすための大会の開催など
(4) グローバル人材の育成		
<ul style="list-style-type: none"> 高校生の海外留学促進 	7,750	企業からの寄附金を活用した産学官連携による高校生の海外留学の促進
<ul style="list-style-type: none"> 小学校における英語専科教員の配置 	—	配置人数 30人
<ul style="list-style-type: none"> 外国語指導助手の配置 	200,014	高等学校等 44人
3 学力を高め、社会の変化に対応できる資質・能力の育成		
(1) 確かな学力の育成		
<ul style="list-style-type: none"> 小・中学校における学力向上対策の推進 	29,372	学力向上プログラムの推進 14,372 千円 金沢大学と連携した学力向上に向けた分析・改善、推進校による指導方法等の研究・開発など
<ul style="list-style-type: none"> 小・中学生の基礎学力調査の実施 		15,000 千円 実施学年 小学校4・6年生、中学校3年生
<ul style="list-style-type: none"> 県立高校におけるSTEAM教育の推進 	1,000	県内大学や企業と連携した推進チームにおける研究、教員向けフォーラムの開催など
<ul style="list-style-type: none"> いしかわニュースーパーハイスクール(NSH)の推進 	7,500	思考力・表現力・判断力等を備え、将来、国際社会で活躍できるリーダー的人材の育成 金沢泉丘、小松、七尾、金沢二水、金沢桜丘高等学校
<ul style="list-style-type: none"> きめ細かな指導体制の充実 	—	国の計画を1年前倒した35人学級の小学校全学年での実現(※小学校6年生の35人学級の実施) 学習指導の充実等を図るため、小中学校及び高等学校に退職教員等を非常勤講師として配置
(2) GIGAスクール構想の実現による学びの質の向上		
<ul style="list-style-type: none"> 教員のICT活用指導力の向上 	2,438	県教員総合研修センターによるGIGAスクール対応研修の実施
<ul style="list-style-type: none"> 県立学校におけるICT支援員の配置 	102,698	タブレット端末の日常管理など教員業務の補助 配置人数 22人

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
<ul style="list-style-type: none"> ・ ⑧児童生徒の1人1台端末の計画的な更新 (3月1次補正) 	725,849	小・中学校段階の端末更新を支援するための基金の造成
(3) キャリア教育・職業教育の充実		
<ul style="list-style-type: none"> ・ いしかわ産業教育フェアの開催 	3,000	各学校による学習成果の発表、各種競技会、販売実習等
<ul style="list-style-type: none"> ・ 産業界等と連携した専門人材の育成 	6,000	生徒の長期型企業実習、企業・大学等と連携した先進的・実践的な取組の推進 専門高等学校等 9校程度
(4) 特別支援教育の充実		
<ul style="list-style-type: none"> ・ いしかわ特別支援学校と明和特別支援学校の教育環境の向上 	6,267,000	いしかわ特別支援学校高等部の新校舎開校(R7年4月)に向けた準備 新校舎の建設工事 6,201,000 千円 スクールバスの購入(現状:8ルート→R7:21ルート) 66,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 就労支援の充実・強化 	5,400	いしかわ版特別支援学校技能検定の実施 特別支援学校 5校2分校 1,500 千円 特別支援学校における農業分野への就労促進 2,000 千円 農業法人・農業高校と連携した実践的な実習 明和特別支援学校、七尾特別支援学校 障害のある生徒のインターンシップ促進 1,900 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 小中学校における通級指導の充実 	—	⑨通級指導教室の拡大(141学級→145学級)
4 豊かな心と健やかな体を備えたしなやかでたくましい人づくり		
(1) 心の教育・道徳教育の充実、人権教育の推進		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 道徳教育の推進 	6,000	推進校における「考え、議論する道徳」の研究実践 小・中学校 10校
<ul style="list-style-type: none"> ・ 心の教育の充実 	6,809	親子の手紙、グッドマナーキャンペーンの実施など
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人権教育の推進 	12,041	学校・社会教育における人権教育・啓発の推進 指導者の研修、啓発資料等の作成・配付
(2) いじめ・不登校等への取組の充実		
<ul style="list-style-type: none"> ・ いじめを見逃さない学校づくりの推進 	9,430	いじめ対応アドバイザーの派遣など

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
<ul style="list-style-type: none"> 学校におけるカウンセリングの強化 	<p>337,776 (うち3月1次補正 21,990)</p>	<p>スクールカウンセラー等の配置 小・中・高等学校(全校)、やすらぎ教室(全7か所) 被災地域へのスクールカウンセラーの増員(再掲) 臨床心理士等専門家による電話相談窓口の開設(再掲) 不登校児童生徒の保護者交流会の開催</p>
<ul style="list-style-type: none"> 生徒指導・支援体制の充実 	<p>22,002</p>	<p>スクールソーシャルワーカー等の配置(36人)</p>
<ul style="list-style-type: none"> 校内教育支援センター専任教員の配置 	<p>—</p>	<p>Ⓔ小・中学校 10校→20校</p>
<ul style="list-style-type: none"> インターネット等の適正利用の推進 	<p>2,923</p>	<p>スマートフォン等インターネットの適正な利用とその危険性に関する指導、啓発の実施</p>
<p>(3) 体験活動の充実</p>		
<ul style="list-style-type: none"> 休日の部活動の地域移行に向けた支援 	<p>34,970</p>	<p>Ⓔ公立中学校の運動部、文化部(6市町→12市町)</p>
<ul style="list-style-type: none"> いしかわ子ども自然学校の実施 	<p>6,236</p>	<p>自然体験プログラムの実施</p>
<p>(4) 文化・芸術活動を通じた豊かな感性の育成</p>		
<ul style="list-style-type: none"> 全国高等学校総合文化祭の開催(R9年度)に向けた準備 	<p>9,750</p>	<p>ポスター原画等の公募・1000日前PRイベントの実施など</p>
<p>(5) 健康や体力をはぐくむ教育の充実・防災教育の推進</p>		
<ul style="list-style-type: none"> いしかわっ子体力アップ推進プランの実践 	<p>400</p>	<p>全ての公立小中高等学校における「1校1プラン」の取組</p>
<ul style="list-style-type: none"> 教職員や児童生徒の防災意識の向上 	<p>2,150</p>	<p>危機管理マニュアルの点検のための専門家の派遣など</p>
<ul style="list-style-type: none"> 通学路の安全対策の推進 	<p>2,600</p>	<p>通学路安全対策アドバイザーの派遣など</p>
<p>5 信頼される質の高い学校づくり</p>		
<p>(1) キャリアステージに応じた「いしかわ型教員研修体制」の充実</p>		
<ul style="list-style-type: none"> キャリアステージに応じた教員研修の実施 	<p>88,614</p>	<p>初任者研修、管理職研修、若手教員早期育成プログラムの実施など 78,096 千円</p>
<ul style="list-style-type: none"> 教職員健康保持対策の充実 	<p>59,754</p>	<p>いしかわ師範塾による即戦力となる人材の育成・確保 10,518 千円</p>
<ul style="list-style-type: none"> 教職員健康保持対策の充実 		<p>定期健康診断など教職員の健康管理 50,471 千円 教職員のメンタルヘルス対策の推進 6,401 千円 精神疾患による休職者の職場復帰訓練の実施、復帰時の勤務負担の軽減の実施 2,882 千円</p>

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
(2) 優秀な教員志望者の確保と養成 ・ 教員確保対策の充実	—	教員採用説明会の開催、就職フェア(ILAC主催)へのブース出展、教員採用試験の工夫など
(3) 多様なニーズに応える学校づくりの推進 ・ 県立夜間中学「あすなろ中学校」の開校(R7年4月)に向けた準備	263,635	教室、設備の整備(金沢中央高等学校内) 255,935 千円 ④開設準備室の体制拡充、入学者募集や教育課程編成など 7,700 千円
・ ④特別入学導入による外国人生徒等への支援	6,371	日本語教育・通訳等の支援員の配置
(4) 教職員の多忙化改善の推進 ・ 教職員の多忙化改善に向けた取り組み	504,032	スクール・サポート・スタッフの配置 (小・中・高・特別支援学校全校) 304,908 千円 ④部活動指導員の配置拡充(164人→203人) 57,106 千円 ④休日の部活動の地域移行に向けた支援(再掲) 34,970 千円 県立学校におけるICT支援員の配置(再掲) 102,698 千円 県立学校における採点業務省力化ソフトの使用 (全日制高等学校全38校、④公立高等学校入学者選抜への活用) 4,350 千円
(5) 教育環境の整備・充実 ・ いしかわ特別支援学校と明和特別支援学校の教育環境の向上	6,267,000	いしかわ特別支援学校高等部の新校舎開校(R7年4月)に向けた準備(再掲) 建設工事 6,201,000 千円 スクールバスの購入 66,000 千円
・ 県立学校の施設設備の整備	1,411,704	大規模改修 1,143,118 千円 翠星高等学校など6校 ④雨漏りの緊急修繕 120,510 千円 工業高等学校など16校 産業教育設備の充実 148,076 千円
・ 高等学校就学支援金の支給	1,862,442 (うち3月1次補正 2,970)	一定の年収未満の世帯の生徒の授業料に充当 1,847,592 千円 家計急変世帯に対する支給(再掲) 14,850 千円
・ 教育費負担軽減奨学金の支給	208,446	低所得世帯の高校生等に給付型の奨学金を支給
・ 修学援助の充実(育英資金特別会計)	248,508	新規貸与枠400人

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
・ 特別支援学校への就学援助	423,393	保護者の負担軽減
6 学校、家庭、地域が連携・協力した、社会全体による教育力の向上		
・ 家庭教育の充実	16,200	親学び講座「肝心かなめの1年生塾」の開催支援、電話相談等の実施、テレビ番組の放映
・ 地域と学校の連携・協働体制構築への支援	6,132	コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動を一体的に推進するための体制構築に対する支援(4市町)
・ 放課後等の学習支援・体験活動の推進	14,436	放課後等における学びや体験の場の提供(5市町/36か所)
7 生涯にわたり学び続ける環境づくり		
・ 県民大学校の充実	38,524	教養・専門講座、ふるさとモット学び塾の開催など
8 文化財の保存・活用		
・ 金沢城の調査研究	28,401	二の丸御殿に重点をおいた研究の推進 14,292 千円 『内装等覚』の研究、金沢城調査研究所のこれまでの研究成果の発信など 基礎的調査の充実 14,109 千円 金沢城下町の史料等の調査など
・ 世界遺産登録に向けた取り組み	4,531	文化遺産学術調査委員会の開催等 531 千円 石川県歴史文化会議事業への支援 4,000 千円
・ 妙成寺の国宝指定に向けた気運醸成	2,000	羽咋市と連携した現地ツアー、県内各地域でのパネル展の開催、紹介動画の作成など
・ 有形文化財の保存	2,166	岡部家住宅の保存修理、旧平家住宅等の保存修理
・ 史跡名勝天然記念物の保存	28,553	成巽閣庭園の保存修理、能美古墳群の環境整備など
・ 伝統的建造物群保存地区の保存	13,864	金沢市、加賀市、輪島市、白山市
・ 文化観光・食文化の推進	4,000	加賀料理の無形文化財登録を目指した調査
・ 埋蔵文化財発掘調査の促進と公開・活用	251,920	埋蔵文化財緊急発掘調査の促進 246,610 千円 古代ふれあい体験の促進等 5,310 千円
9 ライフステージに応じたスポーツ活動の充実		
・ 全国中学校体育大会の開催	18,900	実行委員会運営に対する支援 会期 令和6年8月17日～23日 3競技 水泳、サッカー、ソフトテニス